

首都大学東京健康福祉学部は、理学療法、作業療法などのスペシャリストを育てる学部です。このたび、「2020東京パラリンピック支援に向けた研究成果」を発表しますので、ぜひご参加ください。また、東京都パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」と連携し、パラリンピアンによるトークショーやパラリンピック競技パネル展示を実施します。

健全な身体・精神を維持するためには、身体を動かすことが一番です。そこで熟年のアスリートの方にお話を聞き、スポーツを通して、身体を動かすことの楽しさを感じてみませんか？

日時：平成28年2月11日（木・祝）

13時～15時

会場：首都大学東京荒川キャンパス

（東京都荒川区東尾久7-2-10）

日暮里・舎人ライナー、都電荒川線「熊野前」駅

より徒歩3分

都営バス 北千住駅、田端駅より「端44系統」にて

「首都大荒川キャンパス前」下車徒歩0分

主催：首都大学東京健康福祉学部

後援：東京都、荒川区

※入場無料 直接会場へお越しください。



【プログラム予定】

13:00 開催あいさつ

荒川区長 特別区長会会長 西川 太郎様

13:05 「2020東京パラリンピック支援のための教育プログラム開発」事業の成果発表

新田 収教授（理学療法科学科長）／信太 奈美助教（理学療法学科）／石橋 裕助教（作業療法学科）

13:35 トークショー「健康弱者-共存・共栄の未来社会実現のために（仮題）」

コーディネイター：池田 由美准教授（理学療法学科）

登壇：パラリンピアン 星 義輝氏（車椅子テニス）／木下 正信教授（健康福祉学部長 荒川区スポーツ推進プラン策定委員会委員長）／信太 奈美助教（理学療法学科）

14:25 講演「荒川区の障がい者スポーツ支援の取組について」

荒川区地域文化スポーツ部長 池田 洋子様

14:40 バリア体験教室（車いす等）



【ゲスト】

星 義輝氏（ほし よしてる）

1948年 福島県生まれ

1965年 第1回「全国身体障害者スポーツ大会」に出場

1976年 パラリンピックアント大会 車椅子スラロームで金メダル

1990年 車椅子テニスに転向（世界ランキング最高位12位）

※現在は都障害者総合スポーツセンターで車椅子テニススクールを開催



「パラリンピック競技パネル展」

同時開催中！